

各病院が専門とするがんに対する診療機能

記載の有無
※表紙①に反映されます

あり

病院名: 泉大津市立病院

期間: 平成26年9月1日現在

※原発巣に記載すること。

1. 脳腫瘍

×

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

×

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法					ページの見出しとアドレス	掲載されている内容	
						体外 照射	定位 放射線 療法	IMRT	小線源 治療	ア http://	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1				状況						ア http://			
2				実績						イ http://			
3				状況						ア http://			
4				実績						イ http://			
5				状況						ア http://			
				実績						イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫